

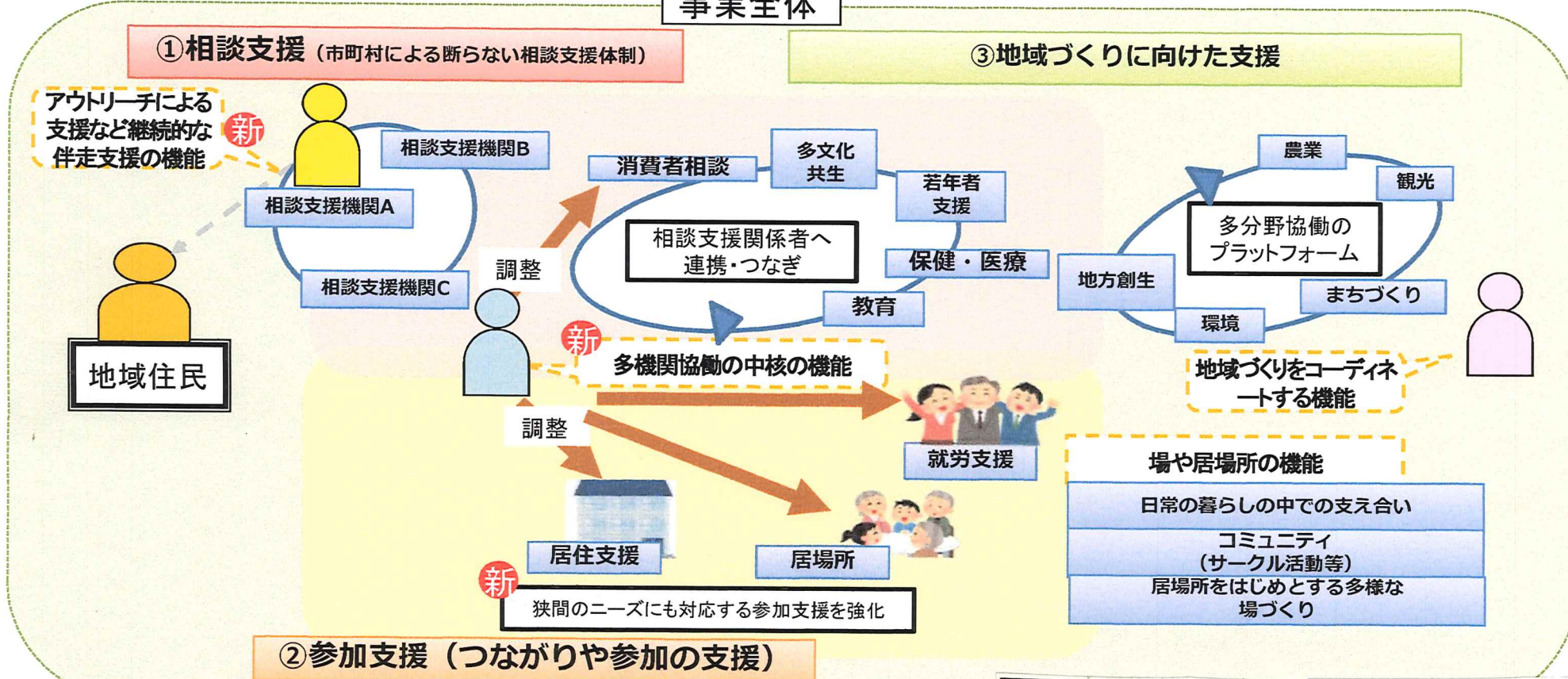
地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する市町村の包括的な支援体制の構築の支援

- 地域住民が抱える課題が複雑化・複合化(※)する中で、以下のような課題がある。 (※)一つの世帯において複数の課題が存在している状態(8050世帯や、介護と育児のダブルケアなど)、世帯全体が地域から孤立している状態(ごみ屋敷など)
 - ・ 従来の属性別の支援体制では、対応が困難。
 - ・ 属性を超えた相談窓口の設置等の包括的な支援体制の構築を行う動きがあるが、各制度毎の国庫補助金の制度間流用にならないようにするための経費按分に係る事務負担が大きい。
- このため、市町村が包括的な支援体制を円滑に構築できるような仕組みを創設することが必要。

社会福祉法に基づく新たな事業の創設

- 市町村において、既存の相談支援等の取組を活かしつつ、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、**①相談支援、②参加支援、③地域づくりに向けた支援を実施する事業を創設する。**
 - ー 事業実施の際には、①～③の支援は全て必須
 - ー 新たな事業は実施を希望する市町村の手あげに基づく**任意事業**
- 新たな事業を実施する市町村に対して、関連事業に係る補助等について一体的な執行を行うことができるよう、**交付金を交付する。**

事業全体



あって良かったマンホールトイレ！

- ✓ 災害時には何気なく使っているトイレが使えない・・・かも
- ✓ トイレに行きたくない⇒食事・水分を控える⇒体調不良の悪循環
(エコノミークラス症候群を発症するおそれも)
- ✓ 災害時に快適なトイレが確保できるかは、命にかかわる問題

そこでマンホールトイレが大活躍します！

マンホールトイレの4つの特徴

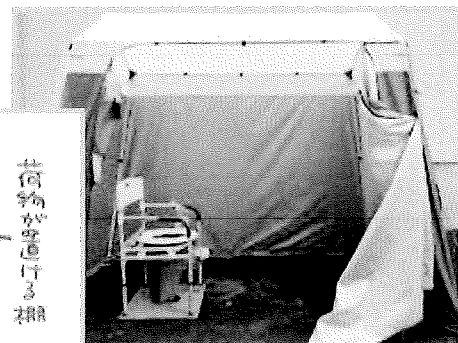
すぐに使える

マンホールの上に便座や
囲いを設置するだけで使用可能



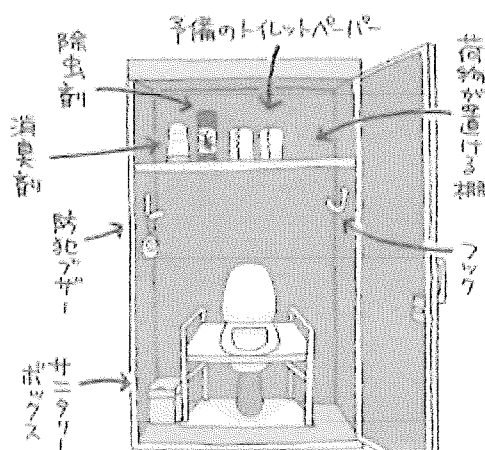
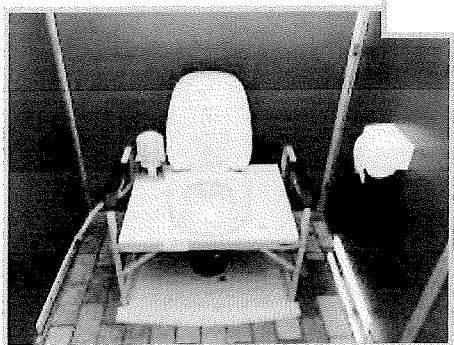
段差なし

高齢者や車いすの方でも使いやすい



洋式トイレ

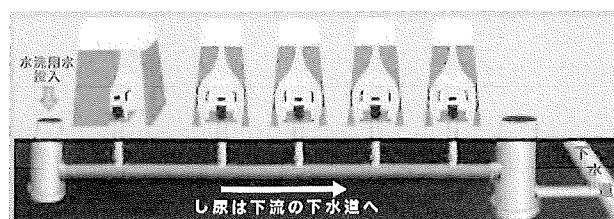
使い慣れた
トイレ空間を提供



快適なマンホールトイレ

くみ取り不要

し尿は下水道へ
流せるので
臭いも少なく衛生的



国土交通省HPより抜粋

全国の整備状況

マンホールトイレは 340 の地方公共団体（地図の橙色の箇所）で、
合計約 24,000 基整備されています（平成 27 年度末時点）。

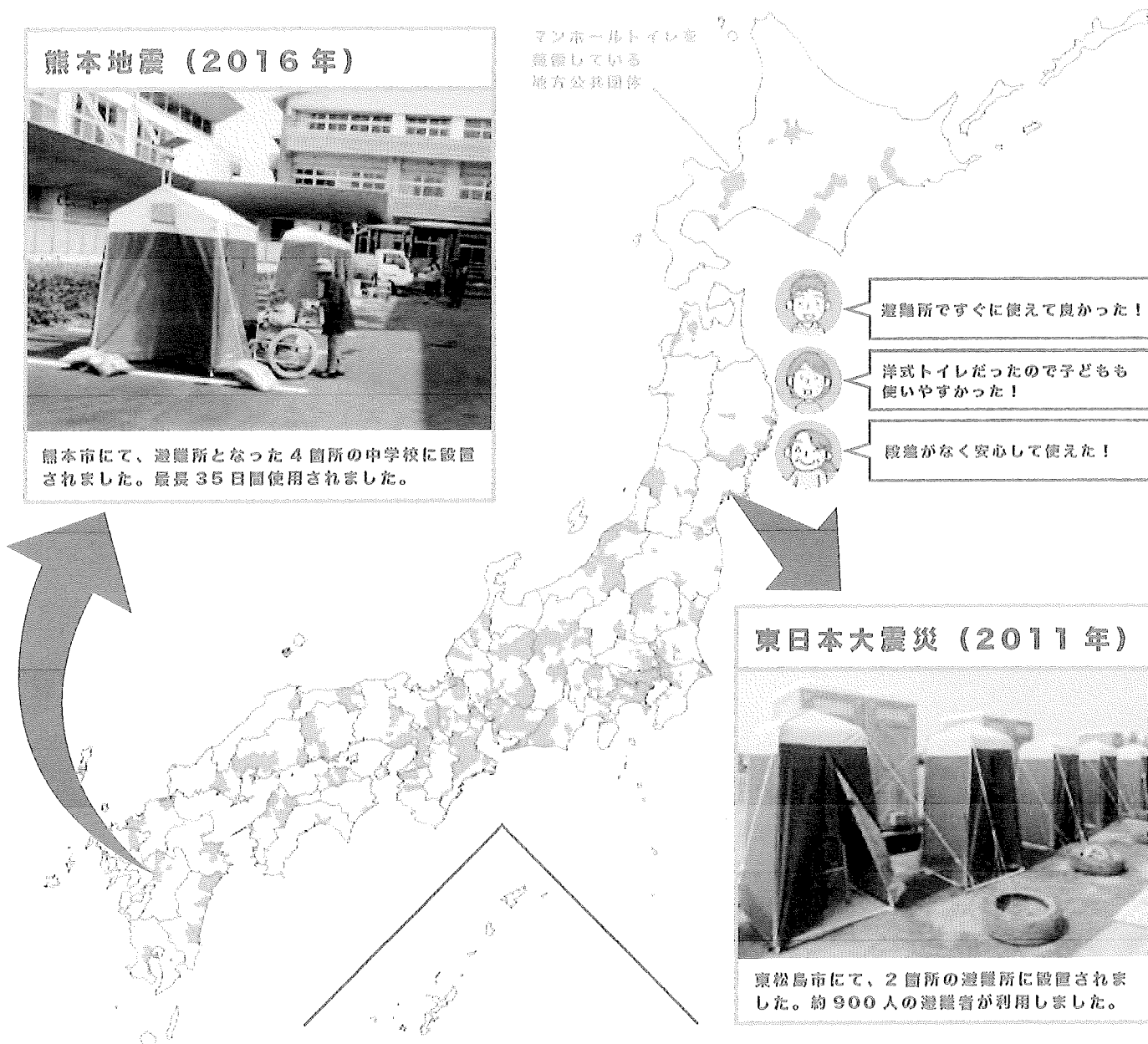
国土交通省では、地方公共団体が行うマンホールトイレの整備を支援しています。

熊本地震（2016 年）



熊本市にて、避難所となった 4 箇所の中学校に設置されました。最長 35 日間使用されました。

マンホールトイレを
整備している
地方公共団体



避難所ですぐに使えて良かった！

洋式トイレだったので子ども
使いやすかった！

段差がなく安心して使えた！

東日本大震災（2011 年）



東松島市にて、2 箇所の避難所に設置されま
した。約 900 人の避難者が利用しました。

イベントでも使われています！！

マンホールトイレを実際に使用
することで、設置、使用、片付
けを一連に訓練することができ
るとともに、多くの住民の方に
マンホールトイレを PR するこ
とにもなります。



マラソン大会で使用（北九州市）



クロスカントリー大会で使用（恵那市）

公民館別 トイレ箇所一覧表

令和2年11月30日現在

公民館名	性別	公民館棟										体育館棟			合計				備考
		1階			2階			合計											
		大便器	うち洋式 便所数	多目的 トイレ	大便器	うち洋式 便所数	多目的 トイレ	大便器	うち洋式 便所数	洋式化率	多目的 トイレ	大便器	うち洋式 便所数	多目的 トイレ	大便器	うち洋式 便所数	洋式化率	多目的 トイレ	
本山	男	2	①	①				2	①	50%	①	1	0	1	3	①	33%	①+1	
	女	3	①					3	①	33%		3	0		6	①	16%		
赤崎	男	2	①	①	2	①	1	4	②	50%	①+1	1	0	0	5	②	40%	①+1	
	女	3	①		3	①		6	②	33%		1	0		7	②	29%		
須恵	男	2	1	①				2	1	50%	①				2	1	50%	①	
	女	6	1					6	1	17%					6	1	17%		
小野田	男	6	3	①	1	1	0	7	4	57%	①	5	2	0	12	6	50%	①	市民館
	女	12	3		2	1		14	4	29%		10	2		24	6	25%		
高泊	男	2	①	①				2	①	50%	①	1	0	0	3	①	33%	①	
	女	3	①					3	①	33%		2	0		5	①	20%		
高千帆	男	2	1	1	2	0	0	4	1	25%	1	0	0	0	4	1	25%	1	
	女	3	1		2	0		5	1	20%		0	0		5	1	20%		
有帆	男	2	1	①				2	1	50%	①	1	0	0	3	1	33%	①	
	女	3	1					3	1	33%		2	1		5	2	40%		
厚狭	男	2	2	①	2	2	①	4	4	100%	②	1	1	①	5	5	100%	③	厚狭地区複合施設
	女	3	3		3	3		6	6	100%		2	2		8	8	100%		
出合	男	2	1	1	2	※1	0	4	2	50%	1				4	2	50%	1	
	女	3	1		3	※1		6	2	33%					6	2	33%		
厚陽	男	2	1	①	2	0	0	4	1	25%	①				4	1	25%	①	
	女	2	1		3	0		5	1	20%					5	1	20%		
埴生	男	3	③	①				3	③	100%	①				3	③	100%	①	埴生公民館新施設 ※児童クラブ対象外
	女	5	⑤					5	⑤	100%					5	⑤	100%		
津布田	男	2	1	0				2	1	50%	0				2	1	50%	0	津布田余館
	女	3	1					3	1	33%					3	1	33%		
合計		78	37	11	27	11	1	105	48	46%	13	30	8	1	135	56	41%	15	

※ウォシュレット機能の有無については、○印のものを有とする。

※小野田公民館については、文化ホールは公民館に含み、体育ホールは体育館とする。

※高千帆公民館体育館は、軽運動室とする。(軽運動室にトイレ無)

※出合公民館2階トイレは、男女とも洋式ポータブルトイレを1台ずつ設置。

小・中学校トイレ洋式化 年度別計画表

吉永美子議員

資料4

平成30年度	
学校名	器数
須恵小（体育館）	1
津布田小（体育館）	1
植生小（体育館）	1
本山小（普通教室棟）	1
有帆小（普通教室棟）	1
合 計	5

令和元年度	
学校名	器数
高千帆中（体育館）	1
厚狭中（体育館）	1
厚狭中（生徒棟）	1
松原分校	1
有帆小（児童棟）	1
合 計	5

令和2年度	
学校名	器数
小野田中（体育館）	3
高千帆中（体育館）	2
竜王中（体育館）	2
厚狭中（体育館）	1
合 計	8

令和3年度	
学校名	器数
高千帆中（体育館）	2
小野田中（体育館）	3
竜王中（体育館）	3
合 計	8

令和4年度	
学校名	器数
小野田中（体育館）	3
高千帆中（普通教室棟）	1
厚狭中（普通教室棟）	2
厚狭小（普通教室棟）	2
竜王中（普通教室棟）	2
高千帆小（普通教室棟）	2
合 計	12

令和5年度	
学校名	器数
須恵小（普通教室棟）	3
赤崎小（普通教室棟）	3
本山小（普通教室棟）	3
高泊小（普通教室棟）	3
合 計	12

令和6年度	
学校名	器数
高千帆中（普通教室棟）	3
厚狭中（普通教室棟）	3
竜王中（普通教室棟）	3
小野田中（普通教室棟）	3
合 計	12

令和7年度	
学校名	器数
有帆小（普通教室棟）	3
高千帆小（普通教室棟）	3
出合小（普通教室棟）	3
厚狭小（普通教室棟）	3
合 計	12

令和8年度	
学校名	器数
高千帆中（普通教室棟）	3
厚狭中（普通教室棟）	3
竜王中（普通教室棟）	3
小野田中（普通教室棟）	3
合 計	12

【平成31年度】 小学校にある屋内運動場全トイレの洋式トイレ設置完了。

【令和4年度】 中学校にある屋内運動場全トイレの洋式トイレ設置完了。

子宮けいがんて苦しまないために、できることが2つあります

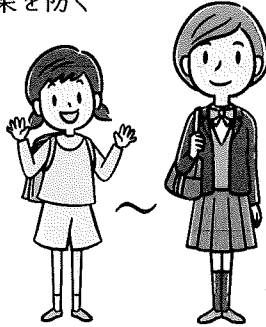
詳細版
P4

① 今からできること

日本では、小学校6年～高校1年相当の女の子を対象に、
子宮けいがんの原因となるHPVの感染を防ぐ
ワクチンの接種を提供しています。

HPVの感染を防ぐことで、
将来の子宮けいがんを予防できると
期待されています。

イギリス、オーストラリアなどでは
女の子の約8割が
ワクチンを受けています。

② 20歳^{さい}になったらできること

HPVワクチンを受けていても、
子宮けいがん検診^{けんしん}は必要です。

2年に1度
検診を受けることが
大切です。



HPVワクチンの効果

詳細版
P5

HPVの中には子宮けいがんをおこしやすい種類のものがあります。
HPVワクチンは、このうち一部の感染を防ぐことができます。

そのことにより、子宮けいがんの原因の50～70%を防ぎます※。

※ワクチンで防げる種類のHPVが、子宮けいがんの原因の50～70%を占めます。

HPVワクチンで、がんになる手前の状態（前がん病変）が実際に減ることが分かっていて、
がんそのものを予防する効果を実証する研究も進められています。



HPVワクチンのリスク

詳細版
P6

多くの方に、接種を受けた部分の痛みや腫れ、赤みなどの症状^{しやうじょう}が起こることがあります。

筋肉注射という方法の注射で、インフルエンザの予防接種等と比べて、痛みが強いと感じる方もいます。

ワクチンの接種を受けた後に、まれですが、重い症状^{しやうじょう}※¹が起こることがあります。

また、広い範囲^{はんい}の痛み、手足の動かしにくさ、不随意運動^{ふずいいうんどう}※²といった多様な症状が報告されています。

ワクチンが原因となったものかどうか分からないものをふくめて、

接種後に重篤な症状^{じゅうとく}※³として報告があったのは、ワクチンを受けた1万人あたり5人です。

ワクチンを合計3回接種しますが、1回目、2回目に気になる症状が現れたら、
それ以降の接種をやめることができます。

接種後に気になる症状が出たときは、まずはお医者さんや周りの大人に相談してください※⁴。



※1 重いアレルギー症状（呼吸困難やじんましんなど）や神経系の症状（手足の力が入りにくい、頭痛・嘔吐・意識の低下）

※2 動かそうとっていないのに体の一部が勝手に動いてしまうこと

※3 重篤な症状には、入院相当以上の症状などがふくまれています。

報告した医師や企業の判断によるため、必ずしも重篤でないものも重篤として報告されることもあります。

※4 HPV ワクチン接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関をお住まいの都道府県ごとに設置しています。